

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2005-237645(P2005-237645A)

【公開日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2005-035

【出願番号】特願2004-51112(P2004-51112)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 E

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月28日(2009.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技価値の掛け数を決定した状態で遊技者の操作に応じて起動と停止とを行い、その起動により図柄の表示を変動させる一方、その停止時に複数の図柄を組み合わせて表示する図柄表示装置を備え、この図柄表示装置が停止したときの図柄表示態様から入賞の有無を決定して1回のゲームを終了とする遊技機において、前記図柄表示装置の停止時に特定の図柄表示態様で入賞があった場合に特典遊技状態に移行させ、

この特典遊技状態にある間に特典数の異なる複数種類の図柄表示態様で入賞を可能とする特典遊技状態移行手段と、

前記特典遊技状態にある間に前記図柄表示装置の起動操作に応じて所定の抽選確率で抽選を行い、この抽選結果から1回のゲームごとに複数種類の図柄表示態様のいずれかで入賞を許容するか否かを決定する抽選手段と、

前記特典遊技状態にある間に1回のゲームごとに遊技者が決定した掛け数を累計する掛け数累計手段と、

前記特典遊技状態にある間の入賞により、遊技者に与えられた特典数を累計する特典数累計手段と、

前記特典数累計手段による特典数の累計が所定の上限数を超えた場合に前記特典遊技状態を終了させる終了手段と、

前記特典遊技状態にある間の特定のゲームで前記抽選手段により抽選が行われた結果、この抽選結果に応じた図柄表示態様で入賞があるとした場合と、抽選結果に応じた図柄表示態様で入賞がないとした場合との2つの場合について、

それぞれ前記終了手段により前記特典遊技状態が終了させられる時点での特典数の累計と掛け数の累計との差数を算出する算出手段と、

前記特定のゲームで前記図柄表示装置の停止操作がなされる前に、算出手段による算出結果に基づいて前記図柄表示装置の停止操作に関する情報を遊技者に報知する報知手段と、

を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項 1 記載の遊技機において、

前記特典遊技状態は、第1の図柄表示態様で入賞可能となる1回ごとのゲーム機会と、
第2の図柄表示態様で入賞可能となる一連のゲーム群からなるゲーム機会とをそれぞれ複
数回ずつ含むものとなっており、

前記特定のゲームにおいて抽選手段により前記第2の図柄表示態様で入賞可能となる抽
選結果が得られた場合、前記報知手段は、次回のゲームにおいて第1の図柄表示態様での
入賞が可能となる抽選確率に基づき、前記特定のゲームにおいて第2の図柄表示態様によ
る入賞を回避させた場合に差数を相対的に増加させることができる確率を報知する
ことを特徴とする遊技機。